

## 今日のキーワード 利上げを後押しする「ページブック」(米国)

「ページブック」は、米国の12地区の連邦準備銀行（地区連銀）が管轄地域の経済状況をまとめた「地区連銀経済報告」のことです。表紙のページ色が名前の由来であり、経済情勢についての総合判断、主要産業の動向や雇用・物価動向などがまとめられています。「ページブック」は、年に8回開催される連邦公開市場委員会（FOMC）の2週間前の水曜日に公表され、金融政策の判断材料として用いられます。

### ポイント1

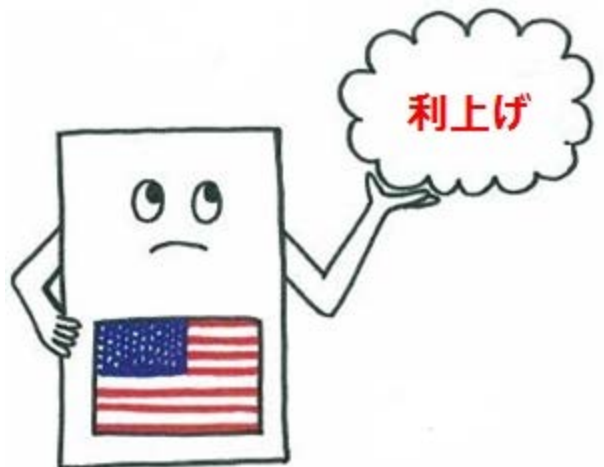
## 経済活動は「緩やかなペース」で拡大 前回報告とほぼ同じ評価

- 12月2日に公表された最新の「ページブック」は、「経済活動は穏やかなペースで拡大を続けている」と総括しました。10月14日に発表された前回報告とほぼ同じ評価です。今回の評価を地区別に見ると、1地区が堅調な推移、9地区が緩やかな拡大、1地区が頭打ち、残り1地区が減速でした。

### ポイント2

## 個人消費は増勢を持続 製造業はドル高などが抑制

- 個人消費については、ほとんどの地区が増加と報告しました。特に、ガソリン安やディーラーの販促が功を奏した自動車販売の好調が目立ちました。住宅市場は、着工件数、販売件数とも増加しました。持家から賃貸への需要シフトを反映して、持家よりも集合住宅の建設の方が活況だったようです。
- 製造業は地域や業種によって、まちまちな評価でした。多くの地区からドル高、海外景気の減速、資源価格の下落による需要の減退が報告される一方で、国内販売が良好な自動車は堅調さが持続しました。
- 労働市場については、需給のタイト化が緩やかに進み、賃金も全般的に安定した増勢を保っているとされました。



### 今後の展開

## 米国経済は緩やかな利上げ局面に移行する見込み

### ■ 米国経済は緩やかな拡大を持続

「ページブック」から判断すると、10-12月期も米国経済は個人消費をけん引役として緩やかな拡大を続け、また住宅ローンをはじめとする銀行融資も堅調に増加しているようです。

### ■ 利上げを後押し

今回の「ページブック」の内容は、12月15日～16日に開催される次回FOMCでの利上げを後押しするものといえます。ただし、低位で安定した物価などから、利上げのペースは緩慢と予想されます。

### ここも チェック!

2015年12月7日 米国の雇用統計 (2015年11月)

2015年12月3日 米国のISM製造業景況感指数 (2015年11月)

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。